奈良県小学生バレーボール連盟 令和6年度版

ソフトバレーボールのルール

ここで紹介するルールは、奈良県小学生バレーボールが主催するキッズ交流バレーボール大会のルールです。一般的なソフトバレーボールのルールを小学生のために簡単にして、試合に最低限必要なルールになっています。

施設、用具

- ①コートの広さ
 - バドミントンのコートの外側の線を使用します。縦 | 3.4 m、横 6.1 mです。
- ②ネットの高さ
 - 4年生以下は I. 8 m、5年生以上と大人は 2 mです。バドミントンのポールの先に専用の器具をつけて伸ばします。
- ③ボール
 - 4年生以下の部は50g、5年生以上の部と成人の部は100gです。
- **④**チーム

登録は | チーム選手 4 人以上 6 人以下、監督(成人) | 人です。コートに立つのは選手 4 人です。 成人の部は選手と監督を兼ねられます。小学生のチームは、5 年生以上の選手が | 人でもいるチームは5 年生以上の部になります。いなければ 4 年生以下の部になります。

⑤審判

4年生以上か成人がします。主に、試合の開始と終了、プレーの開始と終了、タイムアウトと選手 交代を笛で合図します。

試合の流れ

- ①試合開始の前に両チームのキャプテンが審判の目の前でじゃんけんをします。勝ったチームは、 はじめにサーブを打つか(サーブ権)、どちらのコートを使うか(コート権)を選べます。負けた チームは、勝ったチームが選ばなかった方になります。
- ②試合前の公式練習時間はとりません。両チーム、コートの後ろの線 (エンドライン) に並んだら、 審判の笛の合図で礼をして試合開始です。選手は自分のチームのコートのどこにいてもいい (フ リーポジション制) です。
- ③サーブ権のあるチームのサーブから、ラリーが始まります。サーブはエンドラインの後ろから打ちます。4年生以下の選手は、自分の肩より下で打てば(アンダーハンドサーブ)、自分のコートの中央からでも打てます。サーブのネットインは反則としません。
- ④ ラリーが終了したら、次のラリーは得点したチームのサーブから始めます。サーブを打つ選手は 4人で順に回しますが、続けて得点したら、前のラリーでサーブを打った選手がサーブを打ちま す。
- ⑤得点を取ったチームのサーブから始めるプレーを繰り返し、 I 5 点を先に取ったほうが I セット目を得ます。 2 点差がつくまでゲームを続けるデュースはしません。
- ⑥セットの間は I 分間です。

- ⑦2セット目は、サーブとコートを入れ替えて始めます。 I セット目と同じで I 5点を先に取ったほうが2セット目を得ます。 2点差がつくまでゲームを続けるデュースはしません。
- ⑧ | チームにつき、 | セットに2回まで、30秒間のタイムアウトをとれます。
- ⑨選手交代として、コート内の選手とコート外の選手を入れ替えることができます。その後、交代した選手同士をもとに戻すことはできますが、別の選手と交代することはできません。
- ⑩2セット目が終わったら、エンドラインに並び、審判の合図で礼をして試合終了です。

ラリー中のルールと得点の入り方

- ①相手チームにボールを返すために、チームで3回以下ならボールにふれることができます。ただし、相手チームからボールが返ってくるのを防ぐ(ブロックする)ためにボールにふれた場合は I 回に数えません。
- ②ボールが自分のコートに落ちれば相手チームの得点です。相手に返したボールが相手のコートの 外に落ちても相手の得点です。
- ③自分のチームがふれたボールが、アンテナやアンテナの外側のネット、ポールに当たると相手チームの得点です。
- ④相手チームにボールを返すときに、アンテナの外側を通ると、相手チームの得点です。
- ⑤サーブの順番を変えたり、サーブを打つときにコートの中に入ったりすると、相手チームの得点です。ただし、4年生以下の選手は、自分の肩より下で打てば(アンダーハンドサーブ)、自分のコートの中央からでも打てます。
- ⑥同じ選手が2回続けてボールにふれると相手チームの得点です。また、チームで続けて4回をこ えてボールにふれても相手チームの得点です。

ドリブル オーバータイムス

⑦ボールには体のどこでもふれられますが、ボールをつかんだり、持ったりすると相手チームの得点です。

ホールディング

⑧自分の体がネットに当たると、相手チームの得点です。

タッチネット

⑨ネットの上や下をこえて相手のプレーのじゃまをしたり、ネットの下のラインを完全にふみこえたりすると、相手チームの得点です。

オーバーネット

パッシングザセンターライン

試合の勝敗

- ①セットを多く得たほうが勝ちです。
- ②得セット数が両チームで同じなら、2セットの合計の得点が多いほうが勝ちです。
- ③得点も同じなら、キャプテンのじゃんけんで勝敗を決めます。

ブロックの勝敗

①勝ち率②得セット率③得点率④抽選の順で決めます